

国有林材の安定供給システム販売協定予定者の公表

平成29年 5月10日

関東森林管理局長

平成29年2月27日付け公募した、平成29年度の国有林材の安定供給システム販売(第1次公募)の協定予定者を下記のとおり公表します。

物件番号	森林管理署等	樹種	協定数量 (m3)	応募者数	協定予定需要者	提案内容の概要
1-01	磐城	低質材N	6,700	1	遠野興産 株式会社	素材生産業者と連携し、鉄バケツコンテナを利用することによりC・D材の回収を容易にし、森林資源の有効利用を図る。
1-02	磐城	スギ・ヒノキ	2,500	1	遠野興産 株式会社	仕組み材(パレット)用の製材品の歩留まりが良くなるよう木取りするとともに、端材についてはチップ化することで、森林資源の有効利用を図る。
1-03	棚倉	スギ	10,000	1	協和木材 株式会社	外材イメージが強い集成材や2×4(ツーバイフォー)材に国産材(スギ)を使用して安定的な受注を確保することにより、国産材の新規需要の開拓を図る。
1-04	棚倉	ヒノキ	5,000	0	該当者なし	
1-05	棚倉	低質材N、外	15,000	1	遠野興産 株式会社	素材生産業者と連携し、鉄バケツコンテナを利用することによりC・D材の回収を容易にし、森林資源の有効利用を図る。
1-06	南会津	スギ・カラマツ 外	2,000	1	会津木材協同組合	組合所有のストックヤードを活用し、需要者のニーズにきめ細やかに対応した選別・供給を行うことにより地域の林業・木材産業への貢献を図る。
1-07	塩那	スギ・ヒノキ	3,500	2	二宮木材 株式会社	無塗装品が主流の羽目板を工場で塗装し、ニーズに対応した高品質な羽目板を生産することで、製品の差別化や付加価値の向上を図る。
1-08	塩那	スギ・ヒノキ	2,000	2	二宮木材 株式会社	無塗装品が主流の羽目板を工場で塗装し、ニーズに対応した高品質な羽目板を生産することで、製品の差別化や付加価値の向上を図る。
1-09	塩那	スギ・ヒノキ	5,700	3	協和木材 株式会社	外材イメージが強い集成材や2×4(ツーバイフォー)材に国産材(スギ)を使用して安定的な受注を確保することにより、国産材の新規需要の開拓を図る。
1-10	塩那	低質材N	6,500	3	小出チップ 有限会社	製紙用チップ製造時に発生する樹皮やダストを、家畜飼料や堆肥水分調整材として利用することにより、森林資源の有効利用を図る。
1-11	日光	スギ・ヒノキ	3,000	2	株式会社 トーセン	製材工場とバイオマス発電所及び熱利用施設を組み合わせることで、森林資源の有効利用を図る。
1-12	日光	カラマツ	3,500	1	住友林業FS 株式会社	国産材を使用した合板製造向けに安定供給するとともに、小径材を軟弱土壌対策として杭木製造向けに供給することにより、森林資源の有効利用を図る。
1-13	日光	低質材N	2,000	2	株式会社 トーセン	製材工場とバイオマス発電所及び熱利用施設を組み合わせることで、森林資源の有効利用を図る。
1-14	日光	低質材N	2,000	2	株式会社 トーセン	製材工場とバイオマス発電所及び熱利用施設を組み合わせることで、森林資源の有効利用を図る。
1-15	群馬	スギ	1,000	2	該当者なし	
1-16	群馬	スギ・ヒノキ 外	2,500	2	群馬県森林組合連合会	集成材工場と連携し、集成材用ラミナの効率的な生産・流通を図る。
1-17	群馬	スギ 外	1,000	5	わたらせ森林組合	通期での原木確保が課題となっている中で、国有林材を買い受け安定的かつ効率的な稼働を図ることにより、地域の林業・木材産業への貢献を図る。
1-18	群馬	スギ・ヒノキ 外	2,000	3	広和林業 株式会社	製造工程で発生する樹皮や木粉を乾燥ボイラーの燃料用や家畜の敷料として販売することにより、森林資源の有効利用を図る。
1-19	群馬	カラマツ 外	3,000	3	広和林業 株式会社	カラマツ大断面集成材試作用として地元製材工場に供給することにより、国産材の新規需要の開拓を図る。
1-20	群馬	低質材N、L	1,000	5	上野村森林組合 上野村	低質材を村営ペレット工場で加工し、村内の公共施設の熱源やバイオマス発電の燃料とすることにより資源の有効利用を図る。
1-21	群馬	低質材N、L	2,000	4	渡辺林産工業 株式会社	バイオマスチップの専用工場を立ち上げ、発電用チップを効率的に生産することにより、製品の生産にかかるコストの縮減を図る。
1-22	吾妻	スギ	1,500	2	群馬県木材協同組合	地域の工務店と県産材製材品供給の面で連携し、地産地消型の住宅の建設・販売を促進することにより県産材の利用拡大と地域の林業・木材産業への貢献を図る。
1-23	吾妻	スギ 外	2,400	1	群馬県森林組合連合会	集成材工場と連携し、集成材用ラミナの効率的な生産・流通を図る。
1-24	吾妻	低質材N(スギ・ヒノキ)	4,100	5	群馬県森林組合連合会	集成材工場と連携し、集成材用ラミナの効率的な生産・流通を図る。
1-25	下越・村上	スギ 外	2,660	1	新潟県森林組合連合会	既存の木質バイオマス発電所と新たに稼働を開始する木質バイオマス発電所に燃料を安定供給することにより、森林資源の有効利用と地域林業・木材産業への貢献を図る。
1-26	中越	スギ 外	1,600	3	新潟県森林組合連合会 グリーン・サマーレ 株式会社	既存の木質バイオマス発電所と新たに稼働を開始する木質バイオマス発電所に燃料を安定供給することにより、森林資源の有効利用と地域林業・木材産業への貢献を図る。
1-27	茨城	スギ・ヒノキ	15,980	3	宮の郷木材事業協同組合	寸法精度の高いKD製品や安定した強度の集成材及び大断面集成材を需要家に直納することにより、製品の流通にかかるコストの縮減を図る。
1-28	茨城	低質材N	20,050	1	常陸ウッドリサイクル 大北産業 株式会社	ストックヤードを広げ、原木を自然乾燥させることにより良質な燃料チップやオガ粉(敷料)を生産し、製品の付加価値の向上を図る。
1-29	東京神奈川	低質材N(スギ・ヒノキ)	1,800	2	住友林業FS 株式会社	径級制限のない破砕機によりチップ化することで、未利用材や林地残材を無駄なく活用し、森林資源の有効活用を図る。
1-30	伊豆	スギ・ヒノキ 外	3,500	1	住友林業FS 株式会社	スギ・ヒノキの大径材を住宅資材や内装材として海外(韓国)に輸出することにより、新規需要の開拓を図る。
1-31	静岡	スギ・ヒノキ	1,500	2	住友林業FS 株式会社	スギ・ヒノキの大径材を住宅資材や内装材として海外(韓国)に輸出することにより、新規需要の開拓を図る。
1-32	静岡	低質材N	2,470	3	株式会社 ノダ	合板製造時に発生する剥芯・破材等をチップ化してMDFの原材料として使用することで、森林資源の有効利用を図る。
1-33	静岡	低質材N	2,670	4	株式会社 ノダ	合板製造時に発生する剥芯・破材等をチップ化してMDFの原材料として使用することで、森林資源の有効利用を図る。
1-34	静岡	低質材N	1,360	2	株式会社 ノダ	合板製造時に発生する剥芯・破材等をチップ化してMDFの原材料として使用することで、森林資源の有効利用を図る。
1-35	天竜	スギ・ヒノキ 外	2,200	2	住友林業FS 株式会社	スギ・ヒノキの大径材を住宅資材や内装材として海外(韓国)に輸出することにより、新規需要の開拓を図る。
1-36	千葉	スギ・ヒノキ	800	1	該当者なし	
1-37	千葉	低質材N	1,500	1	株式会社 トーセン	ストックヤードの整備を進めて原木を選別し、無垢材、ラミナ原料、チップに振り分けて有効利用することにより、森林資源の有効利用を図る。
1-38	山梨	低質材N、L	1,000	1	有限会社 古屋製材所	需要動向等に的確に対応して木質バイオマスチップと製紙用チップを生産調整することにより、製品の付加価値の向上を図る。